

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2024年 8月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2024年 8月 1日発行 通巻375号

**本格的な夏山シーズン 真っ只中
山行計画書を綿密に作成し
参加者でしっかり共有しましょう！**

8月号 目次

・ 目次	2
・ 7月理事会報告	3
・ 山行報告：秋田駒ヶ岳（ちば山の会）	7
・ 山行報告：水根沢（茂原道標山の会）	10
・ 全国遭難対策担当者会議参加報告：（遭難対策委員会）	12
・ ウィークデー山行『笠間アルプス』（ハイキング委員会）	14
・ オンライン講座開催案内（オンライン講座実行委員会）	16
・ 韓国：北漢山・冠岳山ハイキング参加者募集（海外委員会）	17
・ 新聞記事：中島健郎氏&平出和也氏 K2 西壁未踏ルートで滑落	18
・ 8月・9月予定表	20

個人情報があるので取り扱いには留意して下さい。

『**山行報告**』や『**行事報告**』などの投稿をお待ちしています！

その際の『書式』は、可能な限り次の通りでお願いします。

ワード、A4 縦、横書き、MS 明朝、12 ポイント、余白：上下左右各 25mm
写真などを挿入しても、別にお送りいただいても結構です。

『**表紙用写真**』も募集しています！（写真説明を添えてください）

毎月 **20 日頃**を目処にメールでお送り願います。

<送付先> **機関誌委員会：安彦秀夫 mt25hm4abichan49@gmail.com**

<表紙写真説明>

昨年 2023 年 10 月 25 日（水）～11 月 13 日（月）に千葉県連海外登山『エベレスト街道と 5000m 峰 2 座登頂』山行を実施した際の『TENZING NORGAY HRITAGE CENTER』から望む世界最高峰『EVEREST 8848m』です。

後方中央の雲が一部かかっている山です。

今回の中島健郎さんと平出和也さんの遭難の一報に接し、
高峰に挑むアルピニストのことが浮かびました。

ネパールトレッキングに向かう成田空港でのワンショットを
紹介します。元気な中島さんとの再会を願っています。（編集子）



2024年7月18日（木）千葉県連理事会 議事録案

作成 2024年7月19日 上條(まつど遠足クラブ)

日 時 2024年7月18日（木）19:00～20:45 船橋市西部公民館にて

参加者 県連加盟各会理事、役員（太字：2024年度より）

司会：野田、書記：上條代表（まつど遠足） 9月：佐藤理事（茂原）

県連理事	○	松宮（市川）	○	前田（かがりび）	○	高橋（岳人あびこ）
× 横山（ちば山）	○	永尾（ちば山）	○	五木田（こまくさ）	○	羽鳥（東葛）
× 酒井（船橋）	○	田中（ふわく）	×	佐藤（茂原道標）	×	渡邊（松戸）
○ 上條(まつど遠足)	○	小林（山翠会）	○	鈴木（らんたん）	○	戸石（民医連）
× 荒井（岳樺）						
県連役員	○	野田（理事長）	○	細村（会計）	○	広木（女性）
○ 菅井（自然保護）	○	伊東（教遭）	○	安彦（海外）	○	田中（ハイキング）
全国連役員	×	石川（副理事長）	×	山本（理事）		

○：出席、×：欠席 理事と役員が兼務の場合は両方に記載

打合せ議題

1. 理事長挨拶（野田）

今夏も猛暑が予想されています。夏山登山に行かれる方は、安全登山に配慮して事故のないようにお願いします。熱中症にも注意してください。

- 1) 6月理事会での提案「全国連理事長の顔（人？）が見えない。ZOOMで構わないので時々話をしてもらえないか。」について、全国連と相談中です。
- 2) 野田発信の「7月理事会案内メール」が、不具合で各会代表、理事に届いていない。原因を調べ対応する。（組織委員会からのメールも届いていない）
- 3) 千葉こまくさハイキングクラブより、各会に「創立40周年記念誌」が贈呈された。ありがとうございました。
- 4) 各会より依頼のあった「安全登山ハンドブック」を配布した。

2. 役員会報告（野田）

7月11日（木）オンライン役員会 19:00～20:10

- 1) 県連役員選出方法について
- 2) 各委員会活動協議
- 3) その他

3. 全国連理事からの連絡・情報提供等（今回から初めに発表して頂くことにしました。）

- 1) 石川 昌 副理事長
- 2) 山本尚徳 理事 2人共欠席のため今回は情報提供無し。

4. 各委員会報告

1) 教育遭難対策委員会（伊東）

- ・7/6-7 全国遭難対策担当者会議に参加
場所：全国連盟1階会議室
参加：38名（スタッフ6名を含む） 千葉から伊東、横山、橋本の3名
登山顧問 山本氏の講演「安全・快適・健康的な生涯登山を実現するための3つのポイント」が参考となった。
同じ内容を10/24のオンライン講習会で講演するので、ぜひ参加してください。
参加報告をちばニュース8月号に掲載予定。
- ・クライミング講習を7/20行います。

2) 自然保護委員会（菅井）

- ・6月に行われた全国自然保護講座の内容は、ちばニュースに掲載していますので参照してください。8/29オンライン講習会で報告します。

3) ハイキング委員会（田中）

- ・9月24日（火） 笠間アルプス平日ハイキング（5/14雨天中止の再計画）
- ・2025年1月25日（土） 房総ハイク計画（詳細未定）

4) 組織委員会（野田）

昨年度行った各会状況調査報告がまとまりましたので、その1として各会に展開しました。ご意見等ありましたら連絡をお願いします。
(7/15発信のメールが不具合で届いていませんでした。再メールします)

5) 女性委員会（広木）

9～10月頃に、石田先生の講習会を予定しています。

6) 海外委員会（安彦）

- ① 『韓国ハイキング（10/18-21）』の参加者募集案内を『2024ちばニュース7月号』にも掲載した。参加申込者：17名（7/18時点）
- ② 全国海外委員会（7/9）出席→全国海外山行交流集会（11/9-10）の資料集作成のための『調査用紙送付のお願い』の文章を纏め、全国連盟事務局より各地方連盟に配信してもらった（7/11）。
- ③ 海外山行を実施する場合は、事前に、山行参加者、会責任者・山行管理担当者などが全国連盟海外委員会に山行計画書を提出して下さい（メール可）。

7) 機関紙委員会（安彦）

- ① 7月25日（木）19:00-21:00 Zoomの委員会を中止します（連絡済み）。
- ② 『2024ちばニュース7月号』を6月30日に、各会代表者・県連理事・県

連役員に2通りで同時メール配信（従来通り PDF 添付と URL）した。

- ③ 「ちばニュース」への投稿を随時募集中（山行や行事報告など）
併せて、表紙用写真募集中（山や高山植物など：説明コメントを付けて）。

5. 役員会より（野田）

1) 県連役員選出方法について 継続協議（添付資料）

7月理事会で方針を決め、9月から活動できるようにしたいので、副理事長を千葉こまくさハイキングクラブ、事務局長をちば山の会に依頼したが、2会から断られた。

このままでは県連活動に支障が生じるので、9月理事会で再協議を行い、対応を協議して役員を選出を行うようにする。

2) 県連事務所の利用について 昨年度からの継続協議・検討事項

次のような意見等が出ました。

- ・千葉県連は650人の大きな組織である。拠点としての事務所は必要である。
- ・費用対効果を考えて、有効利用を考える。
- ・コロナにより事務所の利用形態が大きく変わった。参考に過去の利用形態を調べて、整理してはどうか。
- ・新しい理事は、事務所を知らない。一度見に行ってはどうか。
- ・上記を踏まえ、継続協議とする。

6. 関東ブロック 2024 年度役員交流会について（担当：東京都連盟）

- ・9月7日（土）～8日（日） 神奈川県立スポーツセンター
- ・申込締切：7月31日 資料提出：8月26日 ⇒ 野田理事長作成
- ・千葉県連からの参加者 2～3人 野田、他

将来のことを考えて理事の方々の参加を希望します。

当案内が届いてないので、再度理事長より参加要請を行う。

7. 全国連からの案内（日程が重なっています、要注意） 各会で対応してください。

1) JWAF フェス in みずがき （50歳以下のハイカー・クライマー40名）

9月7日（土）～8日（日） 瑞牆山荘

2) 安全登山のための登山道を考える シンポジウム（日本山岳 SAR 研究機構）

9月7日（土） 労山全国連事務所 13:00～17:00

予稿集 データで無料配布あり

3) 「海外山行交流集会に向けての調査用紙」送付のお知らせ（7/10）

集会は、11月9日（土）～10日（日）に、全国連盟事務所で開催

開催要項は、9月初旬に配信予定

8. 今年のオンライン講習会（伊東）

- ① 8/29（木） 全国自然保護講座の報告 菅井自然保護委員長
- ② 9/27（金） 兵庫労山「8ヵ月間の筋トレの取り組み」実施報告
大杖哲司理事長 ※53名の参加者の報告をする
- ③ 10/24（木） 講演「安全・快適・健康的な生涯登山を実現するための3つのポイント」 山本正嘉氏（労山顧問）
- ④ 11/28（木） 海外登山と撮影 ～未知のルートからグレートヒマラヤトレイルまで～ 中島健郎氏

※オンライン講習会（Zoom）は100名まで参加可能です。

9. 各会理事からの活動状況報告

現状報告、県連活動に展開できそうな事項、困っていることなど、自由に発表をお願いします。今月の担当：ふわくHC、まつど遠足クラブ、市川山の会

（茂原道標、松戸山の会理事欠席のため順番変更しています）

- 1) ふわくハイキングサークル（田中理事）
 - ・会員の高齢化が進んでいる。
 - ・連盟費について会内部で意見有。会計に相談した。
⇒ 決められた連盟費を県連会計に支払ってください。（野田）
- 2) まつど遠足クラブ（上條代表）
 - ・会員は15人、例会にロープワーク等を行い、会員間で楽しく活動している。
- 3) 市川山の会（松宮理事）
 - ・労山に加入していない会員がいる。そのため労山基金未加入者は、山行時には個人で保険対応を行っている。
 - ・バス利用山行を行っている。女性が多く参加しているが、女性リーダーが少ないので育成が必要。

9. その他協議・連絡事項

- 1) 房総の山復興PJの動きについて（安彦）

9月に登山道復興状況確認を3団体で行う予定。各会に協力を要請します。但し、「笠間アルプス（9/24）」が予定されているので厳しいかも…。
- 2) 経費請求（旅費等）は、事前に会計細村さんまでメールで請求をお願いします。間に合う分は、理事会当日の支払いとなります。（早めに請求してください）
- 3) 8月役員会、理事会は休みとします。各自夏山をお楽しみください。
必要な連絡はメールで行います。

以上

お花いっぱいのお花山行

ちば山の会 小泉香織

(日 時) 令和6年6月21日(金)

(天 候) 晴

(参加者) CL内堀・小泉

(コース・山行タイム)

前夜 17:00⇒北関東・圏央道・常磐道・東北道:紫波 IC⇒矢巾 PA 車中泊⇒矢巾 PA6:00
アルパこまくさ 7:42 バス⇒8:07 八合目登山口…片倉岳展望台 9:00…
9:40 阿弥陀池避難小屋…10:00 男女岳…10:45 男岳…13:00 横岳…13:20 焼森…
八合目登山口戻り 14:40 バス⇒アルパこまくさ戻り⇒明日の三石山馬蹄形縦走に向かう

(山行報告)

この時期の最優先事項は「天気」。この週末に晴れているところはまだ梅雨に入っていない北東北だったので、お花山行となった。

毎週、日本各地のお山を視野に入れている我々！ 天気優先だと行くエリアが限られるので選ぶのにラクだ！

昨年、紅葉時の秋田駒ヶ岳を登ったので、夏山の秋駒はどんななのか？深い雪が溶け、一斉に開花した「ムーミン谷」の夏景色にも興味津々！

今回は国見温泉から登ったので、今回は8合目登山口からスタート！

「アルパこまくさ」に駐車して8合目までバスで向かいます。(8合目は本日から平日もマイカー規制入っているの) 平日ですが、バスは補助席利用でした。皆、遠くの県外から来ていてビックリ！千葉からはまだ可愛い方(笑)だけど、皆、目的は同じだね！ ねえ、ムーミン～(笑)

片倉岳(1456m)を登り、早速お花達ちゃんがお出迎え。ノウゴウイチゴ・ショウジョウバカマ・ナナカマド、そしてミヤマダイコンソウの群生！ぱっきんとした黄色が映える。そして、田沢湖もひよっこり。

カールの中の木道をテクテク。阿弥陀池を通り、ハクサンチドリ・日本固有種のウゴアザミ・イワカガミの群生などのお花達に囲まれながら秋駒最高峰男女岳(おなめだけ1637m)へ。山頂からは大好きな岩手山に会えた(ここから見る岩手山は南部片富士の形)。そして、田沢湖&麓の街の全貌が見えた。

阿弥陀池避難小屋(昨年秋は改修中だった。立派になっていた)再び阿弥陀池の木道を通り、岩稜を登ると男岳(1623m)。岩稜はミヤマキンバイが沢山！稜線からは火口がはっきりした不思議な形の小岳が見えた。東北のお山達は森林限界が低いから、どこを歩いても眺望抜群！

横岳との分岐を下ります。ガレザレの激下りを頑張り、ヒメコザクラに出会ったら、いよいよムーミン谷です！ 来たぁー！ 大群生のチングルマ♡♡♡
こりゃ、なかなか進みませんよ～。進まなくていいや～(笑)

しかし、誰が「ムーミン谷」ってネーミングをしたのだろうか？ カッコ良い。しかも、チングルマは天才！この後、最終形態の薄ピンクのグルグルになり、秋には紅葉になる。1年中楽しませてくれるエンターテイナーなのだ！

大焼砂を登り、(昨年は下りに使った。凄まじい強風だった)ここを歩くと、秋駒

は活火山で今なお活動中なんだなーと思う。

左右砂礫にはコマクサ・大群生のタカネスミレ。痩せた砂礫やザレを好むので、なんで、こんな栄養のないところを好むのか？とも思うし、不思議だ。

そして、トラバース道から見る女岳・男岳・下のムーミン谷・横岳稜線はとっても素晴らしかったです。たった 1600m 前後のお山とは思えない、アルプス級のダイナミックとカールの深さでした。

横岳（1528m）登頂。初めまして！砂礫で出来た真ん丸の焼森（1551m）をピークハント！あとは下って8合目登山口へ戻りました。

8合目小屋の近くに湧き水があり、これが美味かった！

バスの時刻まで時間があつたので売店で、コーラ購入。

売店のおばちゃんが運んだ氷で冷やしてくれたので、キン冷えだった。

この秋駒だけで、内堀さんは110枚、小泉は230枚の写真を撮っていました。



秋田駒ヶ岳最高峰 男女岳



男岳に向かう途中のミヤマキンバイ



来た！！ムーミン谷のチングルマ大群生！



大焼砂から見たムーミン谷～女岳～男岳～横岳稜線



ムーミン谷。写真撮りまくり。進みません。 大焼砂の砂礫に咲くタカネスミレ&コマクサ

<小泉の5月&6月の山行>

5月山行

- | | |
|--------|--|
| 3日(金) | 箱根外輪山縦走
(日帰り 51.5km 完登! 23時間かかったけどめっちゃ楽しかった!) |
| 11日(土) | 沼津アルプス |
| 12日(日) | 伊豆二山(八端丈山~城山) |
| 18日(土) | 巻機山 |
| 19日(日) | 天神山~多宝山~弥彦山 |
| 24日(金) | 焼石岳 |
| 25日(土) | 八幡平・室根山 |
| 26日(日) | 五葉山(つつじ期) |

6月山行

- | | |
|--------|---|
| 8日(土) | 燧ヶ岳 |
| 9日(日) | 白笹山~南月山 |
| 21日(金) | 秋田駒ヶ岳 |
| 22日(土) | 三石山馬蹄形縦走 |
| 27日(木) | 越後駒ヶ岳 |
| 30日(日) | 笠間アルプス
(茨城3大ご当地アルプス踏破! (日立アル・筑波連山・笠間アル)) |

おしまい

あることがきっかけで投稿をお願いすることになり、そのお願いに応えていただきました。ありがとうございます。これからも定期的に投稿をお願いします。(編集子)

沢遡行初体験顛末記『水根沢(あしだき沢)』

茂原道標山の会 佐藤美穂子

<日 程> 7月7日(日)

<参加者> 4名

<ルート> キャンプ場～あしだき沢～キャンプ場

<コースタイム> 大網発⇒大宮 IC⇒東金道・首都高・中央道⇒日の出 IC⇒

水根沢キャンプ場到着 8:15 8:30 出発…10:20 撤退…12:30 キャンプ場着

13:20 出発⇒日の出 IC⇒中央道・首都高・湾岸・東金道⇒16:40 着

<遡行記録>

初めての沢、期待高まる中出発。足元の水はそんなに冷たくない。滑らないよう気を付けて歩くが、段々と慣れていく。

2m位の滝が出てきたところで後ろから4人の団体。ザイルを取り出し、年配のベテランさんがスルスル泳いで登る。その後、ザック。見事な連携だった。

私達も厚意で渡る。感謝の余りに登り切らないうちに御礼を言ったら、バランスを崩して腰を打った。最後まで気を引き締めなければ…と学んだ。

次の滝ではザイルを出して下さりクリアする。何度も登ったりするが、滑ったり、胸まで浸かった直後の為、自分の体の重みのせいで気合いが要った。

その後、高所にて懸垂下降の必要があったが、下降機を紛失している事に気づく。同行者も時計が壊れてしまったり、別の方は沢靴のソールが剥がれ、スリング紛失。

最高気温更新の暑い下界とは真逆で皆、寒さでガタガタ震え、余儀なく撤退となる。

帰路も中々難しく、3点確保を意識しつつ、沢を降る。

最初にあった難所では若者達がいて飛び込みの見本を披露してくれた。水深3mはあるかもしれない。ダイブして何とか乗り切った。



ようやく陽だまりでお昼をとり、登山道に入り、車に戻った。

そういえば、前日の夕方、東京に大雨警報が発令されていた。とにかく水量が…。そのせいかとても人が多く、特に若者が楽しそうであった。

流れの強弱、見えない沢の中を探り歩き、まさにアドベンチャー。

何箇所もあざを作りましたが、何より気持ちよく、楽しめました。無事に帰れて良かったが、僅かに悔しい気持ちも残る。また是非リベンジしたい。

連れて行ってくださり、ありがとうございました。

<反省と教訓>

装備と普段の岩トレーニングの重要性



< 短信 7月 >

▲茂原道標

7/5-6 霧ヶ峰・美ヶ原 (個) 3名

7/7 奥多摩・水根沢 (会) 4名

7/9 例会 17/19 (入会 3名、)

7/13 扇山 (会) 7名(雨天中止)

7/19 運営委員会 7名

7/21-22 妙高・火打 (個) 4名 (予定)

7/27-28 神流川・金山沢 (会) 3名 (予定)

独り言…水根沢撤退 (年は取りたくない!)



水根沢・駐車場

毎月、会活動の様子を投稿していただきましてありがとうございます。このような動きが他の会にも波及し、多くの投稿があることを願っています。(編集子)

2024 全国遭難対策担当者会議 参加報告

教育遭難対策委員長 伊東春正（かがりび山の会）

日時：2024年7月6日（土）13：00～7日（日）12：00

場所：全国連盟1階会議室

参加：38名（スタッフ6名を含む）

全国から24都道府県連の代表が参加して開催されました。

会議プログラムは以下のとおりです。

7月6日

- ・2022年から2023年の事故統計から
- ・講義「安全・快適・健康的な生涯登山を実現するための3つのポイント」
- ・事故事例報告

7月7日

- ・コンパス登山届の現状と使い方
- ・各地方連盟の状況報告

各プログラムのトピックを紹介します。

(1)2022年から2023年の事故統計から（労山）

- ・2023年の事故者数は過去最多となったが、2024年はさらに増加している。
- ・女性の事故者が大幅に増加した。
- ・事故者の高齢化がさらに進んでいる。

(2)講義「安全・快適・健康的な生涯登山を実現するための3つのポイント」

労山顧問 山本正嘉氏より山での上手な歩き方と普段からのトレーニングの提言があった。

① 歩き方を見直してみよう

疲れにくいペースでゆっくり歩く。

② トレーニング方法を見直してみよう

ウォーキングは登山のトレーニングにはならない。

③ 登山者の体力の最大の弱点は筋力不足

持久力より筋力、筋力を強化するには登山に行くだけでは不十分。

これらの提言は、多くの観察・実験データから導き出されたものであり、説得力のある話だった。著書「登山と身体の科学 運動生理学から見た合理的な登山術」が発行されている。

(3)事故事例報告

主として死亡事故が報告された。

① 広島県連 39歳女性

道迷い後、リーダーが張った6mmロープを、手を伝って斜めに下降中に足を滑らせて滑落。

② 兵庫県連 73歳男性

ハイキングコースで道迷い後、疲労遭難と思われる。4か月後に発見されている。

③ 埼玉県連

1件目 61歳男性

劔岳にて3人パーティの3番目の人が転落、手にした岩の剥離と思われる。

2件目 70代男性

日和田山のロッククライミング中、最上部クラックから転落。リード途中のクリップを省略していた。

(4) コンパス登山届の現状と使い方

コンパスを開発・運営しているインカム(株)今吏靖社長からの説明があった。コンパスは36都道府県と連携しているとのこと(千葉県も含まれる)。

私は2年前にコンパスを実際に使って評価しており、会の山行管理で使用するには下記機能不足を指摘すると、最新版で再評価してほしいとの回答であった。

- ・計画書の承認行為ができない。
- ・宿泊登山において、途中状況の報告ができない。

茨城県連はコンパスを採用しており、会の計画書をコンパスに添付して運用しているとのこと。やはり二度手間となっている。

(5) 各地方連盟の状況報告

会員数2014人の兵庫県連から各種事故統計の説明があったが、事故率は会員数だけで計算しており、山行数を考慮していないので、正確ではないとの指摘が出ていた。

今回の参加で、千葉県連のオンライン講習会に兵庫県連大杖理事長と労山顧問山本氏のご協力があったことが大きな成果でした。 以上



山本氏の講義



懇親会

第23回ウイークデー山行 リベンジ『笠間アルプスを歩く』参加者募集

『健脚：縦走コース』と『ゆっくり：折返しコース』を作りました！

山行日 **9月24日（火）** 現地集合・現地解散（日帰り）

コース 茨城県「笠間アルプス 縦走」 常磐線 岩間駅 → 水戸線 福原駅

歩行形態 各会で行動

交通 電車利用 料金：1808円（千葉～岩間）

岩間駅前 8:30 集合

（岩間タクシー Tel:0299-45-2103 岩間～愛宕山駐車場：1500～1600円）

推奨電車時刻（電車時刻は、参加者各自で確認をお願いします）

（往）JR 千葉駅 6:21 発→船橋駅 6:36 乗換東武アーバンパークライン 6:47（急行）

→柏 7:11 乗換 JR 常磐線 7:22→快速 途中前5両切り離し→**岩間駅 8:26**

（復）水戸線福原駅発 15:55 16:24 17:17 17:54→友部駅常磐線乗換

（復）常磐線岩間駅発 14:58 15:22 15:51 16:25

<健脚：縦走コース> 歩行:約7時間30分（休憩含む）

JR 岩間駅 8:45 出発⇒愛宕山駐車場 9:45/55⇒**南山展望台** 10:30/45⇒団子石 11:30/40

⇒難台山 12:30/45⇒道祖神峠 13:45⇒吾国山 14:30⇒吾国山登山道入口 15:30

⇒JR 水戸線福原駅（無人駅）16:00 着・解散

リーダー：田中

<ゆっくり：折返しコース> 歩行:約5時間30分（休憩含む）

JR 岩間駅 8:45 出発⇒愛宕山駐車場 9:45/55⇒**南山展望台** 10:30（昼食）**合同写真撮影**

南山展望台 11:00⇒愛宕山駐車場 12:30/12:40⇒愛宕山 13:20/13:30⇒14:30 JR 岩間駅

天候や電車遅延などによりコース変更がありえます。携帯で連絡しましょう！

問合せ・申込み先：**ハイキング委員会 田中康男**

Eメール：dzb05434@nifty.com TEL:090-8331-6858

☞ 参加申し込み：各会で纏めて申込んでください。

申込締切：2024年8月31日（土）

雨天中止決定日：9月20日（金）19:00

中止の場合、各会のハイキング委員や参加申込み代表者にメール配信します。
駅のトイレが少ない！（可能なら電車内で）

5月14日（火）に予定していましたが、天候不順で中止としました。

今回はそのリベンジです。多くの参加をお待ちしています。

<笠間アルプス>

吾国山・難台山・愛宕山ハイキングコース

(JR 岩間駅 ~ JR 福原駅)



(『笠間市観光課』発行のパンフレットより一部をスキャン)

詳細且つ鮮明なハイキングコース地図をご希望の場合は、
『笠間市観光課ホームページ』にアクセスしダウンロードをしてください。
又は、笠間市観光課又は観光協会に電話でパンフレットの送付依頼をしてください。(編集部)

2024 オンライン講座開催案内

第1回：全国自然保護講座 in 房総(6/15-16)報告

日時：8月29日(木) 19:00～21:00

講師：菅井修氏（千葉県連自然保護委員会委員長：ちば山の会）

6月15日（土）～16日（日）に開催された千葉県連主管「全国自然保護講座」の講演や発表の概要を報告します。

- ・記念講演 「山岳域のネイチャーポジティブの実現に向けて」

東邦大学理学部准教授：下野綾子氏

- ・各地方連盟からの報告
- ・鋸山自然観察会 ・質疑応答

受講料無料

問合せ・申込先：オンライン講座実行委員会 伊東春正

itou2385@yahoo.co.jp 090-1774-3384

申込期限：8月22日(木)

☞ 2024 ちばニュース 8月号」と同時に、各会代表者、理事、役員に『参加申込書』を配信します。必要事項を記入し、参加者が、直接、上記申込先にメールにて申込みをお願いします。Zoom 未経験者には事前練習をしますので、参加申込書にその旨を書き、早めに申込みをしてください。

<今後の予定>

第2回：「8ヶ月間の筋トレの取り組み」実施報告

日時：9月27日(金) 19:30～21:00（注意！開始時刻）

講師：大杖哲司氏（兵庫県勤労者山岳連盟理事長）

第3回：安全・快適・健康的な生涯登山を実現するための3つのポイント

日時：10月24日(木) 19:00～21:00

講師：山本正嘉氏（日本勤労者山岳連盟顧問）

- ・7月6-7日に開催された『全国遭難対策担当者会議』で記念講演がありました。それと同じ内容で講演をしていただく予定です。

第4回：海外登山と撮影 ～未知のルートからグレートヒマラヤトレイルまで～

日時：11月28日(木) 19:00～21:00

講師：中島健郎氏（クライマー&山岳カメラマン）

2024年 海外登山へのお誘い

韓国：紅葉ハイキング

北漢山（プカンサン836m）と冠岳山（クァナクサン629m）

千葉県勤労者山岳連盟 海外委員会

お隣の韓国・ソウル近郊にある花崗岩の山々のハイキングを企画しました。
千葉県連の仲間と一緒に楽しみませんか。

日程：2024年10月18日(金)～21日(月) 3泊4日

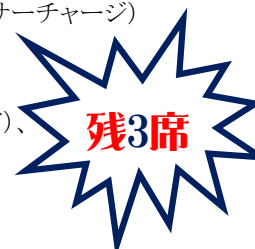
旅行代金：約17万円(参加人数確定後に、改めて旅行会社と調整します)

◆ 旅行代金に含まれるもの：

国際線航空運賃往復(エコノミークラス)、ソウル仁川空港～ホテル往復送迎(大型バス)、ソウル宿泊費(ホテル3連泊、ツイン、朝食付き)、食事(朝食3回、昼食1回、夕食3回)、日本語ガイド費用(通訳ガイド1名、ハイキングガイド1名)、旅行会社手数料
諸費用(成田空港利用料、国際観光旅客税、出国・空港税、燃油サーチャージ)

◆ 旅行代金に含まれないもの：

食事代金(昼食2回)および食事の際の飲み物費用、ハイキング時の交通費(ホテル⇄登山口・下山口/地下鉄・バスなど)、チップ代金および個人的使用の費用、航空機搭乗時の超過手荷物運搬料、海外旅行保険料(任意保険)



締切を再延期!

募集人数：20名(先着順) <7月30日時点で参加申込者数は17名です>

申込締切(最終集約)：8月18日(日) <旅行会社と相談した結果、出発2ヶ月前で締切とします>

問合せ・申込先：海外委員会 安彦秀夫 mt25hm4abichan49@gmail.com Tel:090-5827-0571

専用参加申込用紙を、県連理事及び各会代表者経由にて各会にメール配信します。

必要事項を記入の上、パスポートコピーと一緒に、直接、安彦までメール送付してください。

日程：(『詳細日程(ホテル含む)』や『旅行代金』などは、参加者確定後、改めて旅行会社と相談・調整します)

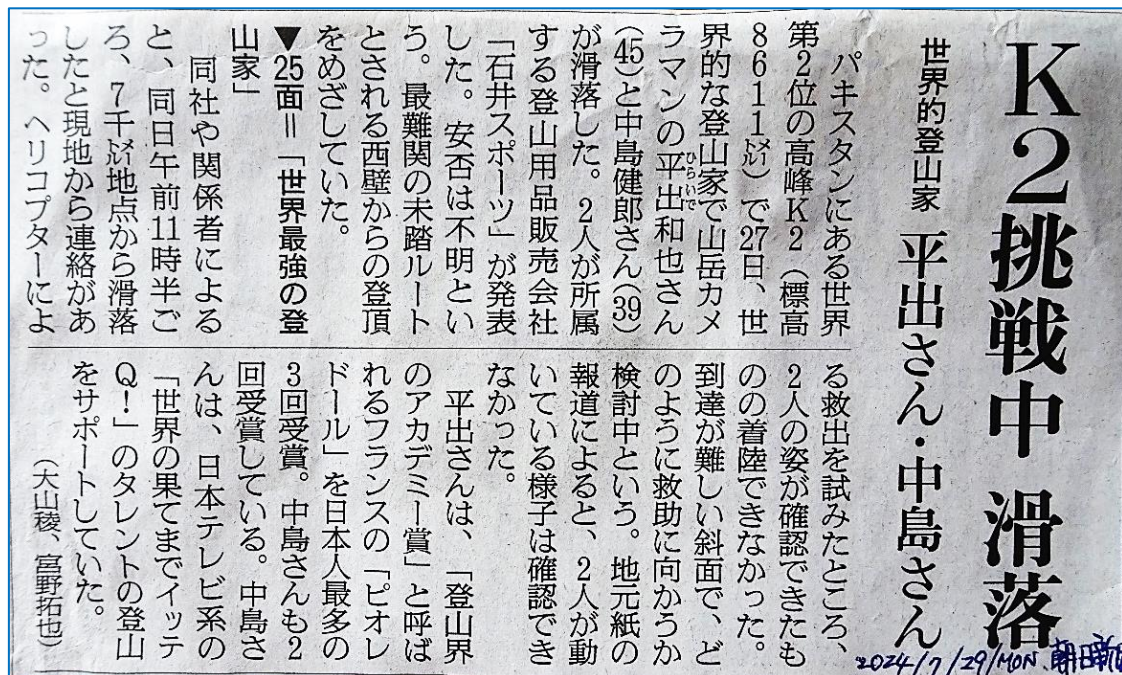
日次	日付 (曜日)	スケジュール(行動予定) <ハイキングコース詳細等は、今後、旅行会社/現地ガイドと相談しながら決めます>	宿泊地	食事		
				朝	昼	夕
1	10/18 (金)	集合：成田空港・第1ターミナル北ウイング 12:00 成田空港14:00→(大韓航空KE704)→ソウル・仁川空港16:30 日本語通訳ガイドと合流し、専用車で市内のホテルへ。 ※通訳ガイドの案内で夕食のお店へ(徒歩など)	ソウル	-	-	○
2	10/19 (土)	北漢山(836m)ハイキング (ハイキングガイド同行) 歩行時間:約5時間 ホテル…ホテル最寄り駅→登山口最寄り駅…北漢山ハイキング… …下山口最寄り駅→ホテル最寄り駅…ホテル (ホテルと登山口/下山口の移動は、地下鉄とバスを利用します) ※通訳ガイドの案内で夕食のお店へ(徒歩など)	ソウル	○	×	○
3	10/20 (日)	冠岳山(629m)ハイキング (ハイキングガイド同行) 歩行時間:約4時間 ホテル…ホテル最寄り駅→登山口最寄り駅…冠岳山ハイキング… …下山口最寄り駅→ホテル最寄り駅…ホテル (ホテルと登山口/下山口の移動は、地下鉄とバスを利用します) ※通訳ガイドの案内で夕食のお店へ(徒歩など)	ソウル	○	×	○
4	10/21 (月)	出発までフリー(各自で観光や買い物などをお楽しみください) ※通訳ガイドの案内で昼食のお店へ(徒歩など) 昼食後、ホテルに戻り、通訳ガイドと一緒に専用車で空港へ。 ソウル仁川空港17:25→(大韓航空KE713)→成田空港19:45 通関後、出口で集合し解散	-	○	○	-

催行決定

二次集約(7月30日)時点での参加申込者が「17名」です。
旅行会社と相談した結果、「出発2ヶ月前まで参加申込みを受付けても良い…」とのことでしたので、
最終集約として『8月18日(日)』まで申込締切を延期します。

中島健郎さん&平出和也さん 遭難 K2 西壁未踏ルート登攀中 (7000m付近) 滑落

2024年7月27日(土) 午前11時半頃



<朝日新聞 2024年7月29日(月) 朝刊より>

今月7月28日(日) 昼過ぎに、第1報が入り、その後続々と情報が入りました。インターネットで調べ、更に、翌日29日(月)には新聞でも確認しました。

今年2024年度の千葉県勤労者山岳連盟オンライン講座の第4回目(11月28日)に中島健郎さんの講演会を企画しており、既に、中島さんから『講演テーマ』もいただいていた。

海外登山と撮影

～未知のルートからグレートヒマラヤトレイルまで～

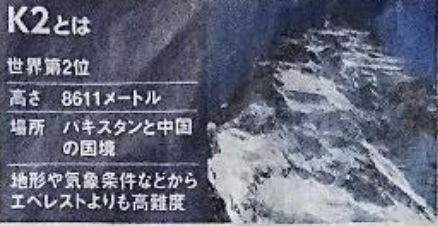
帰国後に、講演内容の詳細などについて打ち合わせをすることにしていました。無事救助され、元気に帰国されることを願っています。

昨年2023年10月25日(水)、千葉県連のネパール：エベレスト街道トレッキングの出発日に、成田空港搭乗口待合室で偶然一緒になり、数名の参加者と一緒に記念撮影をしました。その際に、私と同じ野田市の『川間駅』が最寄り駅ということを知り、より一層親近感を抱くとともに大ファンになりました。

今年に入り、千葉県連オンライン講座での講演を打診した際に、快く引き受けていただき、講演を楽しみにしていました。1日も早い救出を願っています。(編集子)

最難関 K2 未踏ルート 酸素ボンベなしの挑戦

「世界最強の登山家」と評される2人が、パキスタン・カラコルム山脈のK2（標高8611メートル）で滑落した。世界でも最難関とされる未踏ルートへの挑戦で何が起きたのか。▼1面参照



K2とは
世界第2位
高さ 8611メートル
場所 パキスタンと中国の国境
地形や気象条件などからエベレストよりも高難度

平出和也さん(45)と中島健郎さん(39)が挑んだK2は「魔の山」「非情の山」と呼ばれる。標高は世界2位だが、難易度は最高峰エベレストをしのぐという。

2人はK2西壁の真ん中を通るルートを狙っていた。これまで端のルートを別の登山隊が登ったことはあるが、難易度から誰も手を付けなかったという。

さらに2人は組織的なサポートを受けない「アルパインスタイル」で、高山病を防ぐ酸素ボンベも使っていない。「一番難しい登り方」と説明する。所属先の石井スポーツのインスタグラムによる

と、2人はふもとのペーシキャンピングで天候が好転するのを待ち、「ラストチャンス」として数日前に出発していたという。

K2に登った経験のある写真家の小松由佳さん(41)はK2の難しさについて「傾斜が峻しく岩が非常にもろい。気温差が

大きく、朝は雪でも夕方には滝のように水が流れている場所があるほど、環境が変わりやすい。的確かつ速い判断が求められる」と話す。

2人と登山をした経験のある山岳カメラマンの三戸呂拓也さんは、8千級の山を未踏ルートで登ることについて、「想

像を絶する難しさ」と語る。「身体の機能が落ちて、その場にいるだけで死に近い状態になる」と指摘した。

未踏ルートの登山は「実際に登ってみたいと分らないことがほとんどで、高度な判断が必要だ」という。

(大山登、松田果穂)

経験豊富「世界最強の登山家」

「2人とも日本を代表する世界最強の登山家。実績があつて、経験が豊富だ」。プロスキーヤー三浦雄一(91)さんは2人をそう評する。

三浦さんが80歳でエベレストに登頂した2013年の遠征で、カメラマンとして頂上まで同行したのが立出さんだった。

2人は三浦さんの19年の南米最高峰アコンカグア遠征にも同行した。若い2人をチームのメンバーに選んだ理由を「人柄も含めて信頼できる。慎重で洞察力を持っている」



世界的登山家、平出和也さんと中島健郎さん2人の経歴

2017年	パキスタン・シスパーレ(7611m)に北東壁の新ルートから登頂
18年	ピオレドール受賞
19年	パキスタン・ラカボシ(7788m)に南壁の新ルートから登頂
20年	ピオレドール受賞 平出さんの3度受賞は日本人最多
23年	パキスタン・ティリチミール(7708m)に新ルートから登頂成功

ソウ

北米や中南米に様々な種類があるソウカブト。最も重いエレファントソウカブトは、体重50kgに達することもあった。

5155

と説明する。

ただ、それでも遭難は起きた。「大自然はどんな人も超えていく恐ろしさがある」と語った。

2人と親交があった山岳ジャーナリストの近藤幸夫さんは「平出さんは今回の登山を『最大のチャレンジ』と考えていた」と話す。

近藤さんによると、K2のルートは、急峻に切り立っており、雪崩が起きやすいポイントもある。登頂の成功例も、エベレストよりはるかに少ない。今回の登山は「前人未到への挑戦」という。

ただ、2人はこうした過酷な登山の経験が豊富で、「登山界のアカデミー賞」と言われるフランスの「ピオレドール」を平出さんが3回、中島さんが2回受賞。近藤さんは「これまでに数々の偉業を成し遂げ、世界的にもトップレベルの登山家でアスリートだ」と話す。

今回の挑戦にあたって、何年もかけて入念な準備をしていた。特に19年にパキスタンのラカボシ(標高7788m)、23年に同国のティリチミール(7708m)の新ルート登頂に成功しており、平出さんは「これでK2への挑戦権を得た」と感じていたという。

(中田隼子)

県連活動予定表

8月			9月		
日付	曜日	県連活動予定	日付	曜日	県連活動予定
1	木		1	日	
2	金		2	月	
3	土		3	火	ハイキング委員会 (Zoom)
4	日		4	水	
5	月		5	木	
6	火		6	金	
7	水	立秋	7	土	白露
8	木	役員会 (休み)	8	日	
9	金		9	月	
10	土		10	火	全国海外委員会 (ZOOM) 19:30
11	日	山の日	11	水	
12	月	振替休日	12	木	役員会 (ZOOM) 19:00-21:00
13	火	全国海外委員会 (ZOOM) 19:30	13	金	
14	水		14	土	
15	木	理事会 (休み)	15	日	
16	金		16	月	敬老の日
17	土		17	火	
18	日		18	水	
19	月		19	木	理事会 (Zoom) 19:00-21:00
20	火		20	金	
21	水		21	土	
22	木	海外委員会 (ZOOM) 19:30-21:00 処暑	22	日	秋分の日
23	金		23	月	教育遭難対策委員会 (ZOOM) 振替休日
24	土		24	火	ウィークデー山行「笠間アルプス」
25	日		25	水	
26	月	教育遭難対策委員会 (ZOOM)	26	木	
27	火		27	金	オンライン講演会② 19:00-21:00
28	水		28	土	
29	木	オンライン講演会① 19:00-21:00	29	日	
30	金		30	月	
31	土		31		

事故発生時の連絡先

各委員会は、25日までに予定を連絡ください。

◎事故一報は事故発生後1ヶ月以内に！

◎全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで！

全国連盟事務局

メール： jwaf@jwaf.jp

ファクス： 03-3235-4324

県連教育遭難対策委員会

メール： itou2385@yahoo.co.jp (伊東)

メールのみとします

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-481509

(ゆうちょ銀行 〇一九店 口座番号0481509)

千葉県勤労者山岳連盟

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 広木国昭

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail： rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP： <https://www.cwaf.jp>

事務所に常駐者はいません